

Chapter α 絶対服従の
-Sexual slavery Makise Kurisu-
マキセ・クリス



成人向
FOR ADULT ONLY

メイセウケン



世の男性諸君！

待たせたな！

そう…

我々はいよいよ
手に入れてしまった

未来を混沌に
導くための
未来ガジェット研究所は

またしてもッ

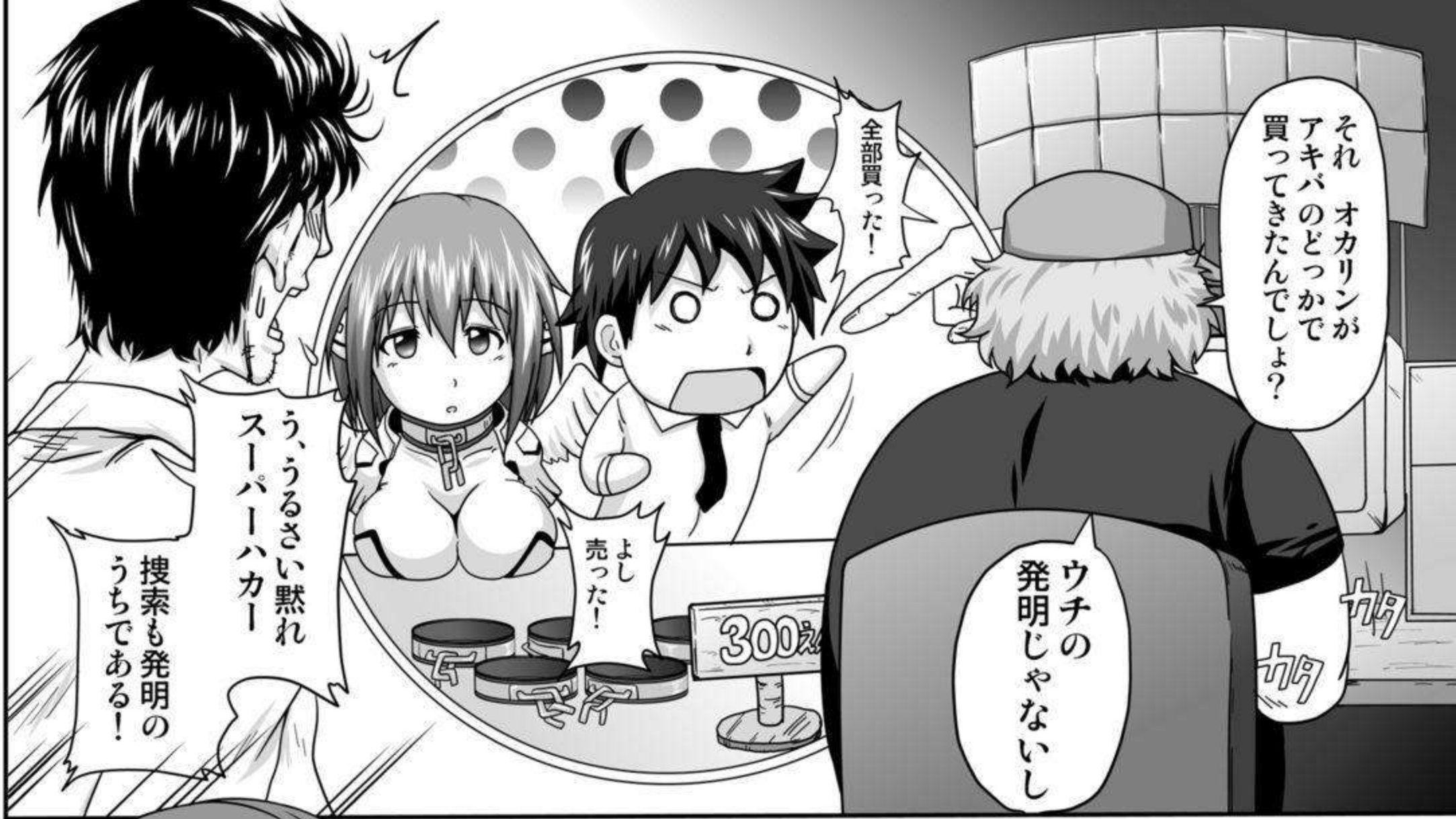
人類初の
発明に成功した

未来ガジェットα号

その名も…
『Lost article of the sky』！

これをつけられた者は
奴隷となり
ご主人様の忠実な僕と
化すのである





それ オカリンが
アキバのどっかで
買ってきたんでしょ？

全部買った！

ウチの
発明じゃないし

300

よし
売った！

う、うるさい黙れ
スーパーハカー

搜索も発明の
うちである！



奴隷って…
そんなに都合の
いいモノがこの世に
あるわけないでしょう？

中二病乙
ホント
ばっかじゃないの



夢のアイテムだぞ
あんなコトや
こんなコトも
出来るのだぞ

そんなモノあったら
全国のデブオタは
苦労しないわけで



橋田の
言うとおりによ

なぬ？



き、貴様は
ラボメンナンバー004番

我が助手こと
牧瀬紅莉栖!

ん?
助手よ

そこまで
否定するのなら
実験大好きっ子の
貴様で試して
みようではないか

また勝手に
神聖なる
男の円卓会議に
侵入してきおって...

助手じゃないし...
大分前からおったわい

はあ?

なんで私がそんな
くっつだらない実験に
参加しなくちゃ
いけないのよ



そうか
怖いのだな
隠さんでもいい

内心では
この『LAS』の
可能性を恐れている

なんで
そうなるのよ

ふん!

やってみれば
いいじゃない

そんなモテない
キモオタ中二病の
ご都合主義なモンは
存在しないって
身をもって
実証してやるから

今ッ

貴様はこの鳳凰院凶真様の
奴隷と成り下がった

め

ハイハイ

なんなりと
ご命令を

うむ

『命令だ』

今すぐ服を脱ぎ
その邪魔な
パンストを破り捨て…

!?

おっ…
おとおオナニーを
して見せるおお

はあ!?

いきなり
何言い出すのよ
ヘンタイっ

バカなの?
死ぬの?

奴隷といえは
性奴隷と相場が
決まっている
ではないか

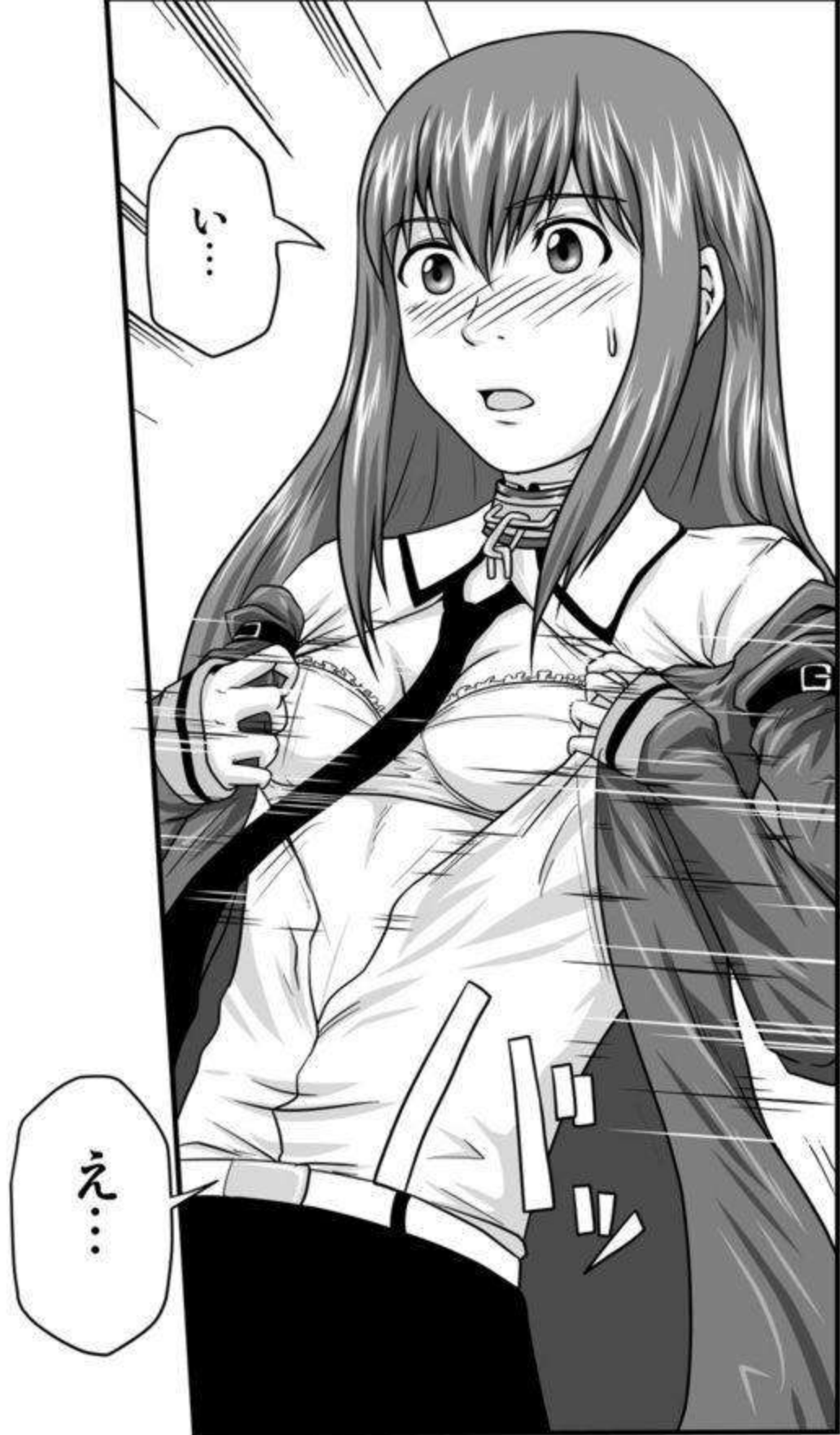
これが正しい
使い方だ

間違いない

誰が
メリケン処女だ

そんなこと
やるわけな…

ほら命令だぞ
さっさとせんか
メリケン処女よ
メリケン風に言えば
マスターベーションだ









ヤダア
見ないでえッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



おおお

あッ
あッ
あッ

あぁ...

潮噴き...

アッ
アッ
アッ



認めるから早く
この変な首輪
なんとか
しなさいよ

わかったから

……ッ

どうだ？
認める気になったかな？
変態少女クリスティーナよ

ドスッ

んん
さてさて…
どうしたものか



だが
断る

この狂気のマッド
サイエンティスト
鳳凰院凶真が
最も好(以下略)

「命令だ」

性奴隷らしく
ご主人様に
ご奉仕するのだ

まだまだ
検証データが
足りん

オカリン
マジすか？

ご奉仕の方法は…
うむ そうだな
変態少女の想像に
任せるとしよう

うそ…

さあ
思いついたやり方で
自由にやりたまえ

ゴゴゴ



これは...っ

お...
お...
おお...おっ

オカリン...
ずるいお...

ジュウッ

ジュウッ



エロゲーで
得た知識かな

メリケン処女のくせに
な...なかなかな...
やるではない...か

ぢゅぽぽ

ぢゅぽぽ





よろしくだお

へへっ

ご主人様である
この凶真様の
大事な大事な
フェイバリットライトアームだ

心して
もてなすように



ぬおおおおっ

あんどびん

ちっ

僕のは繊細だから
やさしく丁寧に
扱ってね

あちゅるるる



おおっ

あっ



牧瀬氏の口の中
サイコーだおおお

もつと奥まで
啜えて

ヒク

んっ

ガク

んっ

ガク

んっ
グ





ふあはっはっはっ
ついに認めたか
セレセブよ

我がラボの実力を

だからあ
アキバで
買ってきた
モノでしょそれ



ねえ…
もう実験は
いいでしょ？

メカニズムは
さっぱりだけど

もう十分
この首輪の効果は
実証されたから…



認める

認めるから…

もうなんでも
いいからさっさと
外してよコレ

ふむふむ

素直に
己の過ちを認め
謝罪することは
大事だな



だから
早く外しなさい

おっと着信

うむ…
私だ

な…なにに！？

最終防衛ラインを
突破しろというのか？

しかし…

それは
あまりにも危険…

くっ

それが
組織のやり方か！？

…と、
いうわけだ

やれやれだぜ…

なにが
「…と、いうわけだ」よ
全然わからんわ

残念だ…
実に残念無念

俺としては
不本意なのだ…

出来ることなら
組織の陰謀から
君を守りたい

ガッ

…？
あ…どうも

だがしかしっ

動き出した時計の針と
男の欲望…及び肉棒は
誰にも止められん

股を開いて
受け入れ態勢を
取るのだあああ



うむ
よろしい

ゴト



プサイ…



エル…

本日二度目の

クダ



この国の
少子化問題
解決のため…

クリステイーナよ…
君の犠牲は
無駄にはしない



うむむ...
これはっ

プロのお店でも
味わったことのない
未知の領域

ズッ

なかなか耐えるではないか
メリケン処女のクセに

もっと
泣き叫んでも
よいのだぞ

そっちこそ…
シロウトドリーターのわりには
頑張るじゃない

こしやくな
娘だ

ならば
見せてやろう

狂気のマッド
サイエンティスト
鳳凰院凶真の力を

ああん



悶え泣き叫ぶが
いろいろいろいろ

いああああつ

ドドドド

ドドドド!!

ドドドド

ドドドド





いいよお
その嫌がり方
そそるお

ホントは
好きなくせにい

めっ

牧瀬氏
ツンデレ

ちがっん

三次元もなかなか
捨てたもんじゃないお



これより
オペレーション・LASを
第三段階へと進め

耐久テストへと
突入する

ひゃあ...

フュッ

フュッ

ガッ

おっ

おっ

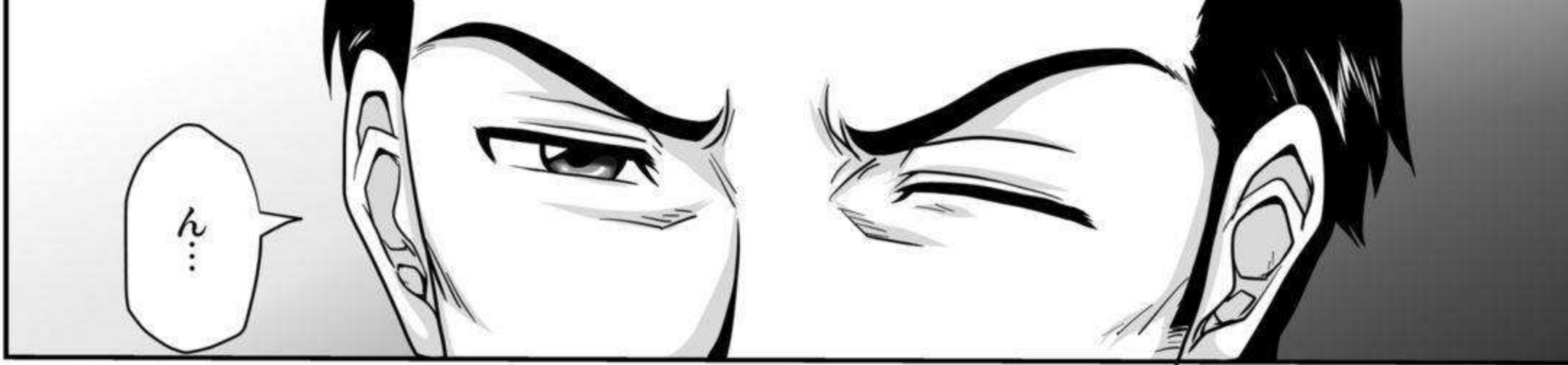
ズッ

ズッ









ん…



ああ
助手か

おはよう

うくむ
どうやら
寝てしまっ
たようだ

んん…



はっ！？



何か首に
違和感が…

ん？首輪…？
首輪…





おしまい